

個人投資家の皆さまへ

古河電工

古河電気工業株式会社 代表取締役社長 森平 英也

2024年12月4日

## Contents

---

- 古河電工グループ パーパスについて
- 古河電工について
- 財務・業績の状況について
- おわりに

# 古河電工グループ パーパスについて

---

古河電工グループ パーパス

## 「つづく」をつくり、 世界を明るくする。

日々の当たり前の暮らしが、安心・快適につづくこと。  
今日よりも豊かな明日へ、社会の進歩・発展がつづくこと。  
人と地球の共生が、いつまでも幸せにつづくこと。

よりよい未来へとつながる、そんな「つづく」を、  
絶え間ないイノベーションで、つくり、支える。  
それが、私たちの存在意義。

さまざまな社会課題に向き合い、  
インフラをはじめ、あらゆる領域を超えて挑戦する。  
1884年の創業以来、誠実に磨きつづけてきた、  
技術力と提案力を強みに。

私たちは今日もつくりだす、未来への「つづく」を。  
世界を明るくするために。

# 古河電工について

---

グローバルに展開する企業グループとしての総合力で最適なビジネスを提案

連結売上高

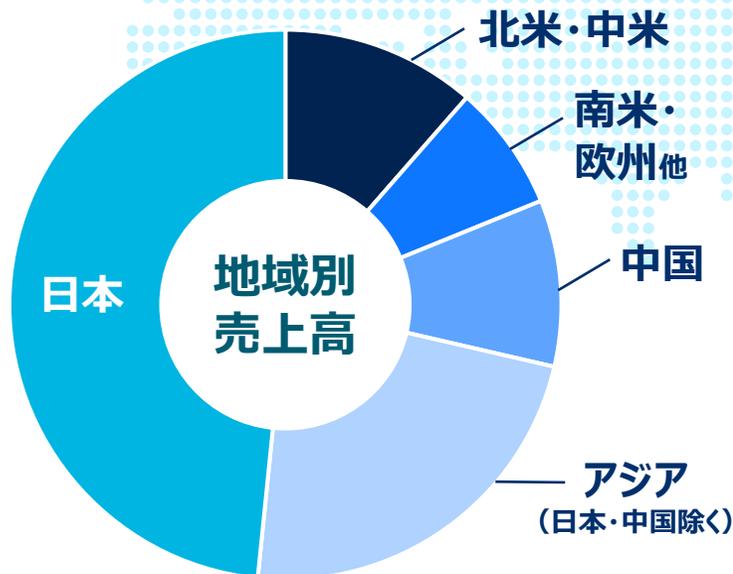
10,565億円

連結営業利益

112億円

親会社株主に帰属する当期純利益

65億円



海外売上高比率

51%

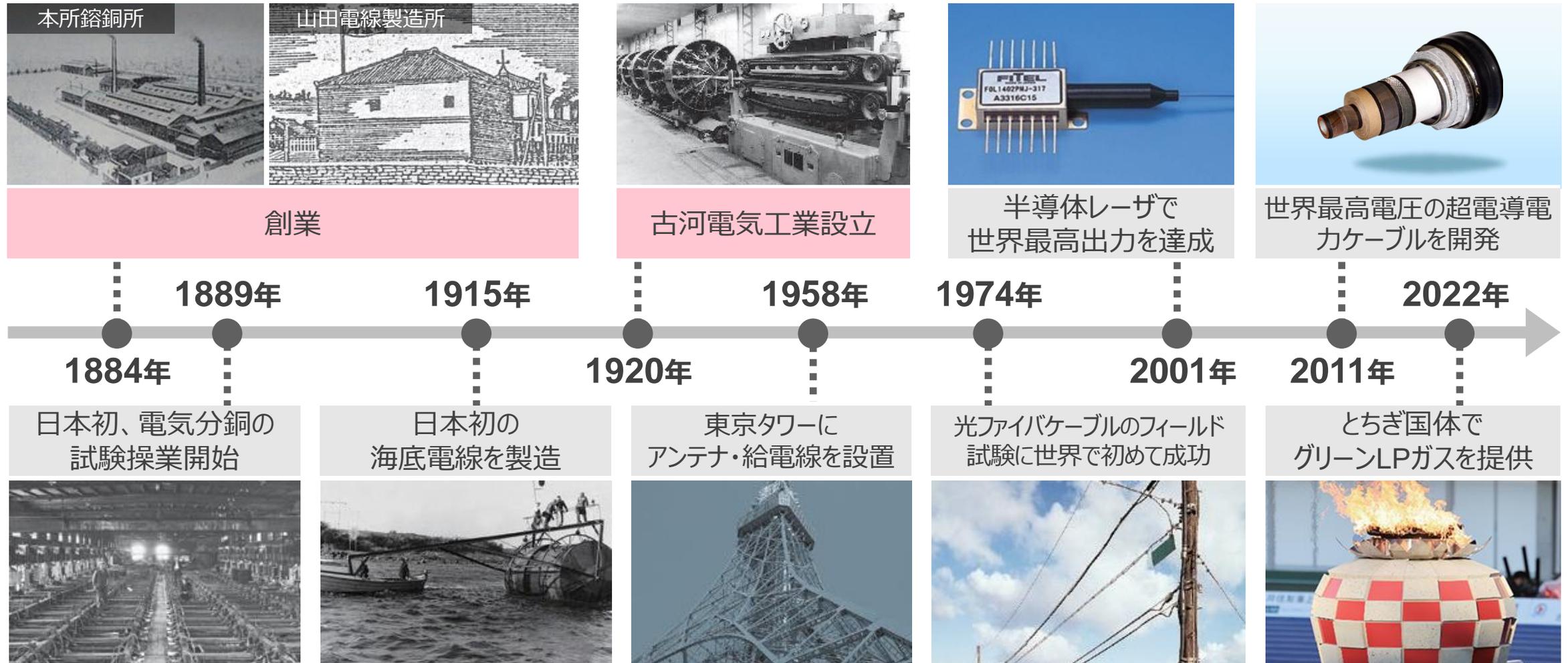
連結従業員数

52,757名

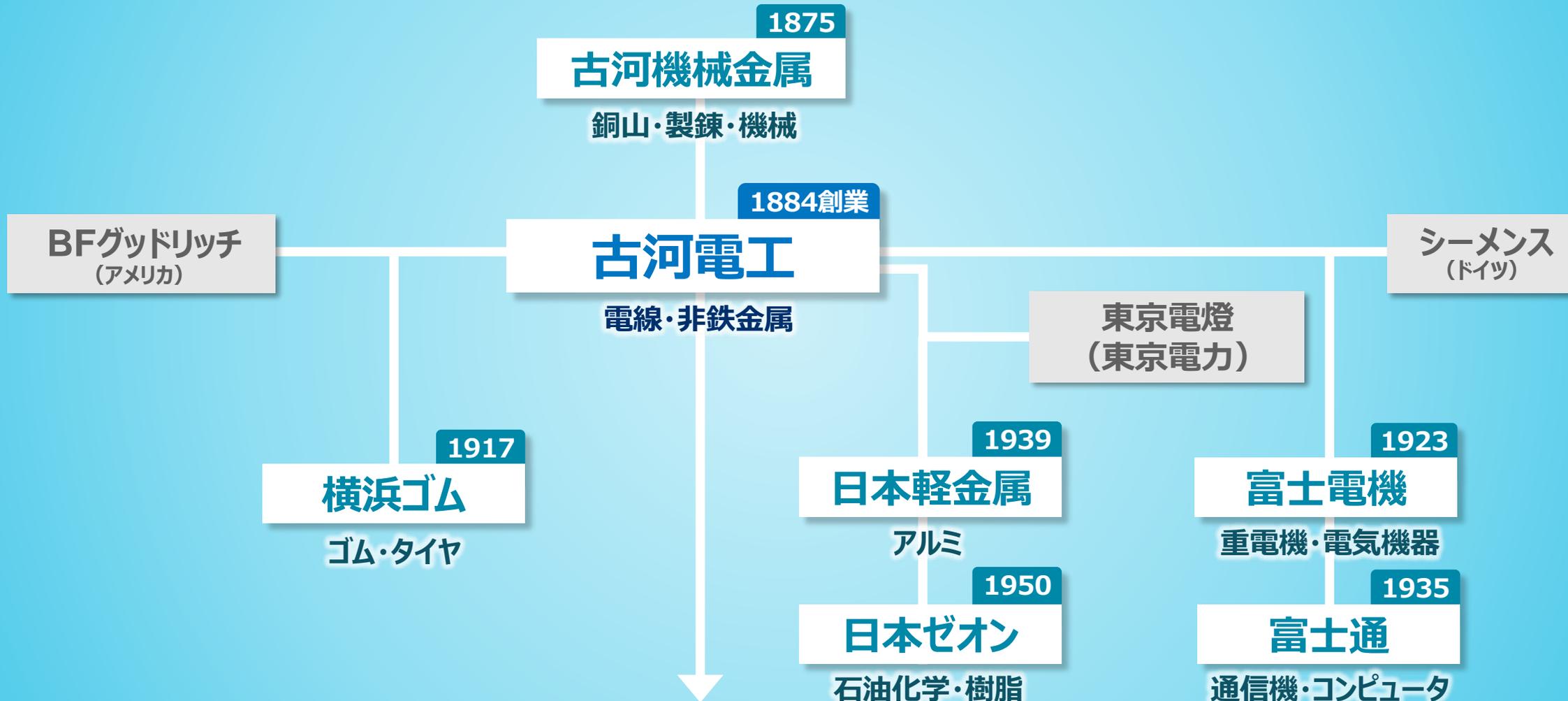
連結グループ会社数

124社

## 世紀を超えて培ってきた素材力を核として、真に豊かで持続可能な社会の実現に貢献



## 社会に貢献する多くの企業を輩出



「メタル」「ポリマー」「フォトニクス」「高周波」の4つのコア技術を強みに、  
各事業分野において多岐にわたる製品を展開

迅速な対応力と柔軟な提案力で、  
差別化製品を提供

## 機能製品



## 情報通信ソリューション

安全・安心の次世代インフラを  
支える光通信技術



## 電装エレクトロニクス材料

高性能な素材開発力を活かし、  
エレクトロニクス技術の発展に貢献



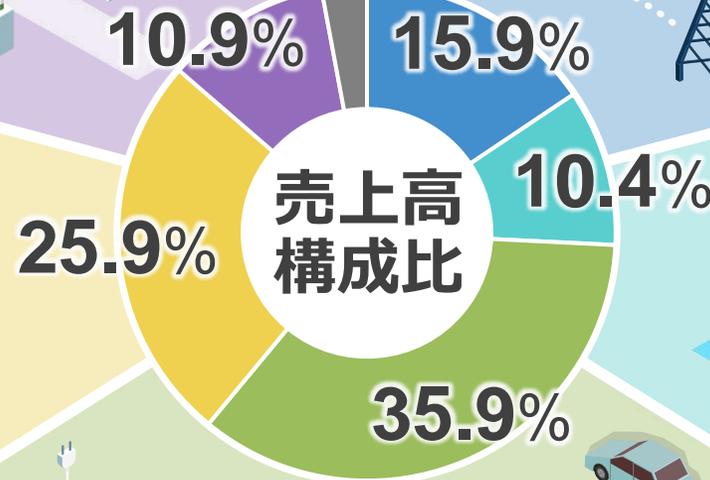
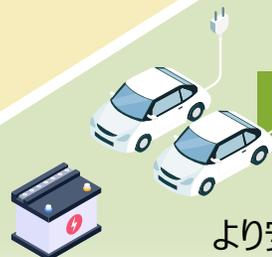
## エネルギーインフラ

高度な技術開発力や施工能力、  
安定した品質で社会インフラを支える



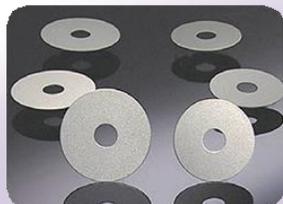
## 自動車部品・電池

人と車と世界をつなぎ、  
より安全で快適なモビリティの未来を支える



売上高  
構成比

## 国内外に誇るシェアトップクラスの製品群



ハードディスクドライブ用  
アルミブランク材

世界 No.2



地中埋設用ケーブル保護管  
「エフレックス」

国内 No.1

### 機能製品

### 情報通信 ソリューション



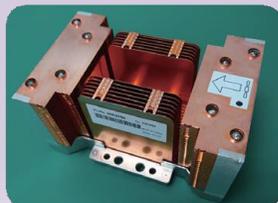
光ファイバ・ケーブル  
世界トップクラス



通信用波長可変光源  
世界トップクラス



架橋発泡ポリオレフィン  
世界トップクラス



ヒートパイプ式ヒートシンク  
世界トップクラス



### エネルギーインフラ



海底用電力ケーブル  
国内トップクラス



高機能型低圧アルミ導体  
CVケーブル  
国内 No.1

### 電装エレクトロニクス材料



チップインダクタ用極細平角線  
世界 No.1

### 自動車部品・電池



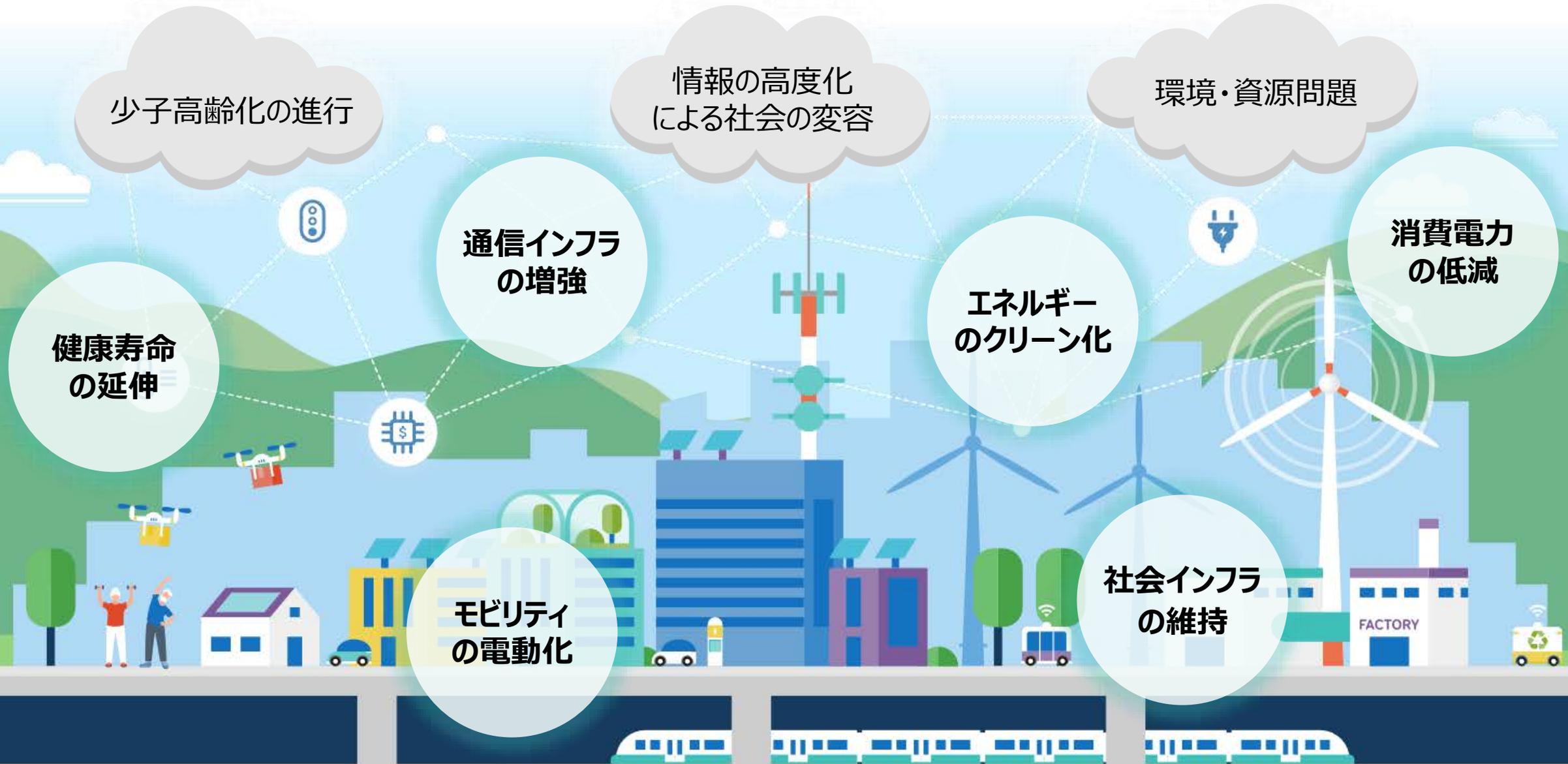
鉄道車両用アルカリ蓄電池  
国内トップクラス



ステアリング・ロール・コネクタ  
世界 No.1



ワイヤハーネス  
国内トップクラス



## 日常生活に欠かせない自動車には数多くの当社製品が使われている

情報通信ソリューション
自動車部品・電池
機能製品  
エネルギーインフラ
電装エレクトロニクス材料

MCPET  
照明部品

ステアリング・  
ロール・  
コネクタ

周辺監視  
レーダ

電極用  
電解銅箔

スライドドアハーネス

高圧端子台

ジャンクションボックス

ドア遮水シート

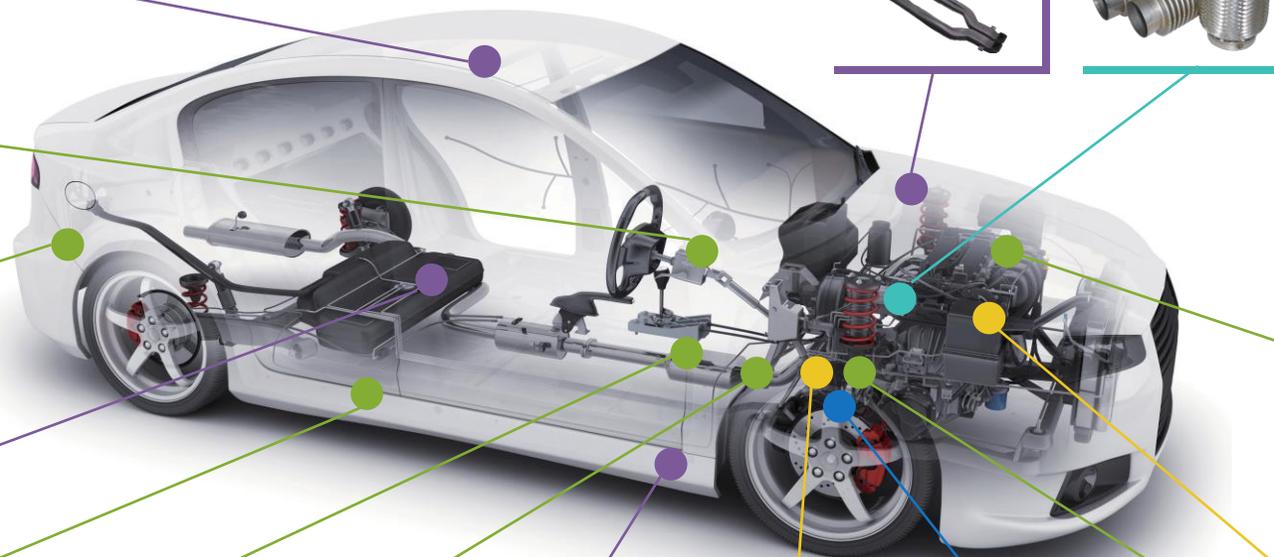
銅合金条

耐熱電線

防食端子  
(α端子®)

ワイヤハーネス  
(銅、アルミ)

電動車両用  
ワイヤハーネス



発泡エアダクト

薄肉溶接金属管

アイドリングストップ車用  
バッテリー

乗用車用バッテリー

鉛バッテリー状態検知  
センサ (BSS®)

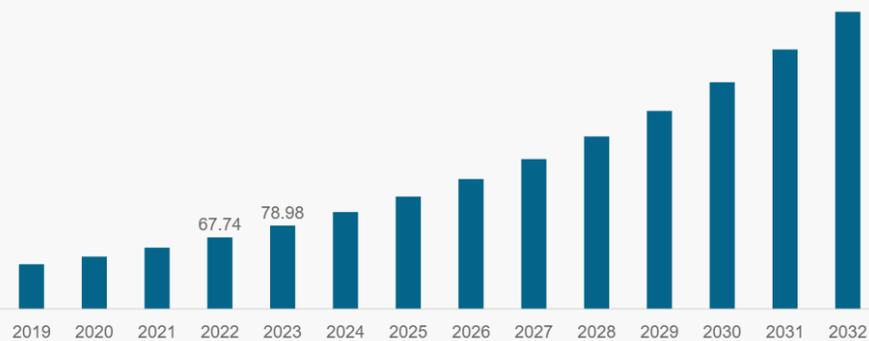
ステンレス鋼線

点火プラグ  
電極材

情報を安全に保管し、活用するためのデータセンターで多くの当社製品が活躍

## 世界のストレージ市場規模

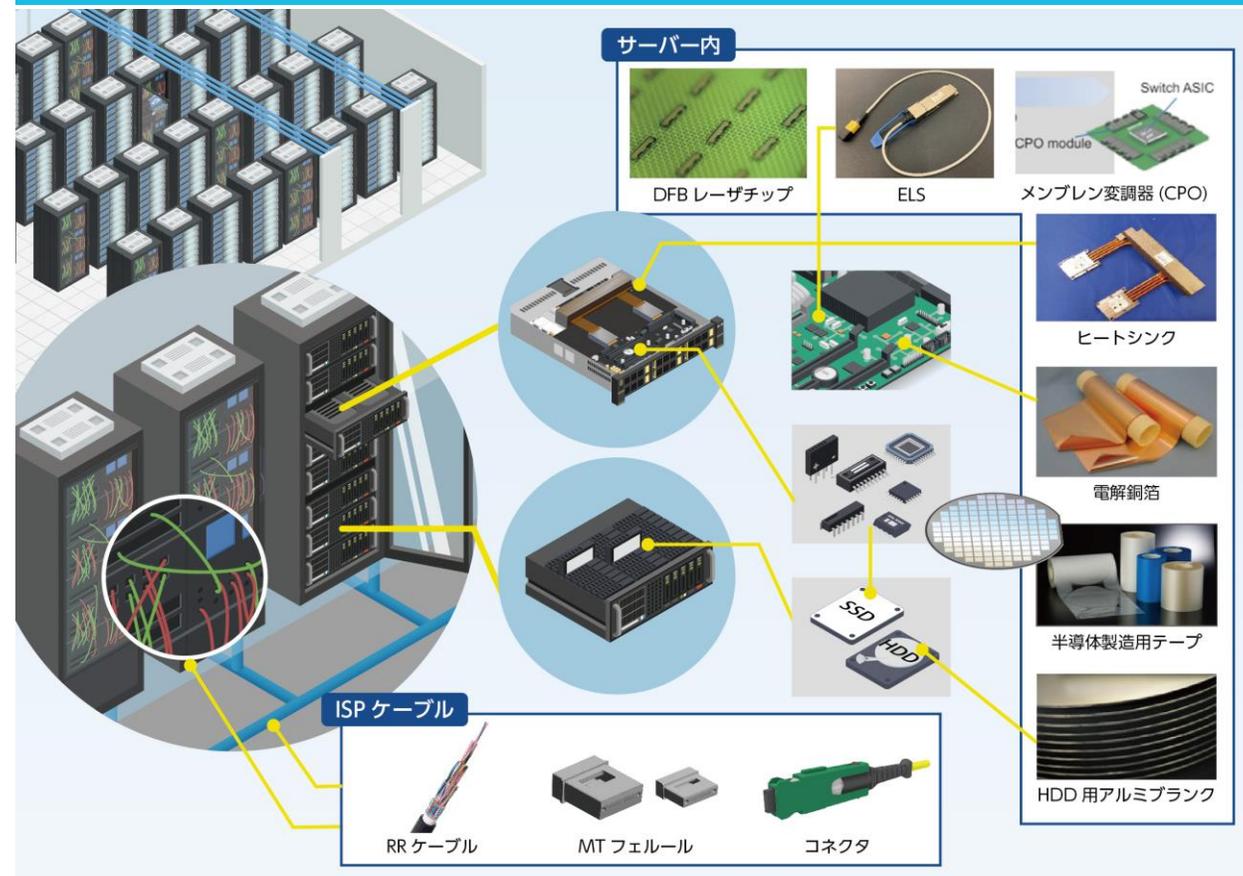
North America Data Storage Market Size, 2019-2032 (USD Billion)



www.fortunebusinessinsights.com

Fortune business insights「データストレージ市場」

## 当社のデータセンター関連製品群



# 社会課題の解決に向けた当社のソリューション

情報の高度化による社会の変容 / 環境・資源問題 / 少子高齢化の進行

通信インフラ  
の増強



B5G/6G  
光電融合

消費電力  
の低減



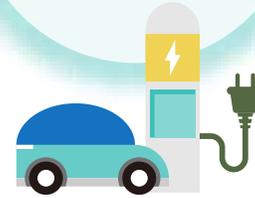
高温  
超電導  
線材

エネルギーの  
クリーン化



グリーン  
LPガス

モビリティの  
電動化



高圧部品・  
高圧ワイヤ  
ハーネス

社会インフラ  
の維持



レーザ  
応用

健康寿命  
の延伸

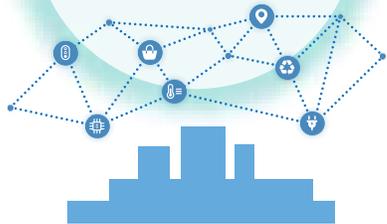


医療部材  
・機器

# 社会課題の解決に向けた当社のソリューション

情報の高度化による社会の変容 / 環境・資源問題 / 少子高齢化の進行

通信インフラ  
の増強



B5G/6G  
光電融合

消費電力  
の低減



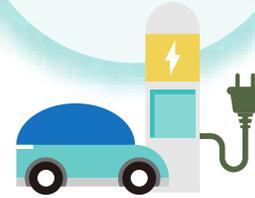
高温  
超電導  
線材

エネルギーの  
クリーン化



グリーン  
LPガス

モビリティの  
電動化



高圧部品・  
高圧ワイヤ  
ハーネス

社会インフラ  
の維持



レーザ  
応用

健康寿命  
の延伸



医療部材  
・機器

## 通信インフラの増強（次世代ネットワークの実現）

低消費電力

大容量・高品質

低遅延

**IOWN®**構想\*パートナー  
フォトニクスとワイヤレス技術  
により「同時実現を支え活用  
される」役割を担う

**B5G/6G  
光電融合**

**光電融合**  
コンピュータの内部回路を  
電気を使わず光で接続

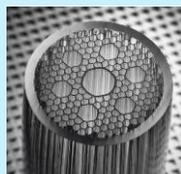
### 次世代ネットワークの実現に貢献する古河電工のフォトニクス製品



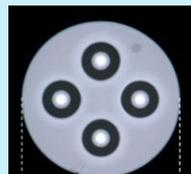
PON装置



高機能融着機



新機能  
光ファイバ



マルチコア  
光ファイバ



前方励起ラマン  
アンプユニット



ラマン増幅器用  
励起光源



超小型  
波長可変レーザ



高出力DFB  
外部光源

\*IOWNは「Innovative Optical and Wireless Network」の略。光を中心とした革新的技術を活用し、これまでのインフラの限界を超えた 高速大容量通信ならびに膨大な計算リソース等を提供できる端末を含むネットワーク・情報処理基盤の構想。

## エネルギーのクリーン化

エネルギーの安定供給

地球温暖化対策

エネルギー自給率の向上

### 家畜のふん尿等から製造

廃棄処理にかかるコスト低減  
など畜産業の課題解決にも  
貢献！

# グリーンLPガス

### 貯蔵・輸送が可能

エネルギーの地産地承\*に  
貢献するほか、災害時にも  
役立つ！

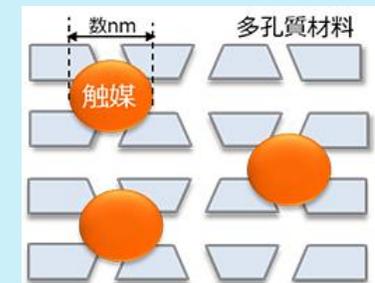
## エネルギーのクリーン化に貢献する古河電工の技術

### ラムネ触媒™

バイオガスから合成ガスが得られるドライリフォーミング反応  
において、高活性かつ長寿命な触媒

バイオガスを  
LPガスに変換  
する技術

ラムネ触媒の構造（イメージ）



\*地域の資源や文化を次世代に承継すること

## 社会インフラの維持

環境負荷の低減

労働衛生の改善

持続可能なメンテナンス  
方法の確立

インフラ構造物向け  
表面処理ソリューション

ファイバレーザ技術  
×  
デジタル技術

レーザ応用

レーザ溶接ソリューション

ファイバレーザ技術  
×  
銅加工技術  
(モビリティの電動化に貢献)

### 社会インフラの維持に貢献する古河電工のレーザ応用技術

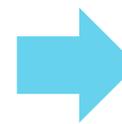
#### インフラレーザ™

レーザの活用により  
“薬品を使わない”、“研削材を排出しない”  
錆取りや塗膜除去を実現

船舶の錆取り・塗膜除去を楽にするためのご提案



人手によるブラスト  
工法作業から...



自動錆・塗膜除去  
システムへ！

## 財務・業績の状況について

---

# 24年度 上半期決算のポイント

## 前年比で増収増益、想定を上回る進捗

	FY23_H1	FY24_H1	前年比	
(単位：億円、円/kg、円/米ドル)	a	b	b-a	
売上高	5,031	5,704	+673	◀ すべてのセグメントで増収
営業利益	▲ 46	175	+222	◀ サービス・開発等を除くすべてのセグメントで増益
経常利益	▲ 36	190	+226	
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲ 41	112	+153	
銅建値 平均	1,241	1,497	+256	
為替 平均	141	153	+12	

# 24年度 通期予想見直し

## 売上高および各段階損益の通期予想を上方修正

	FY23	FY24 前回公表予想*	FY24 最新予想*	前年比	前回予想比
(単位：億円、円/kg、円/米ドル)	A	b	c	c-a	c-b
売上高	10,565	10,800	11,400	+835	+600
営業利益	112	250	380	+268	+130
経常利益	103	205	360	+257	+155
親会社株主に帰属する 当期純利益	65	130	220	+155	+90
銅建値 平均	1,262	1,155	1,396	+134	+241
為替 平均	145	140	146	+2	+6

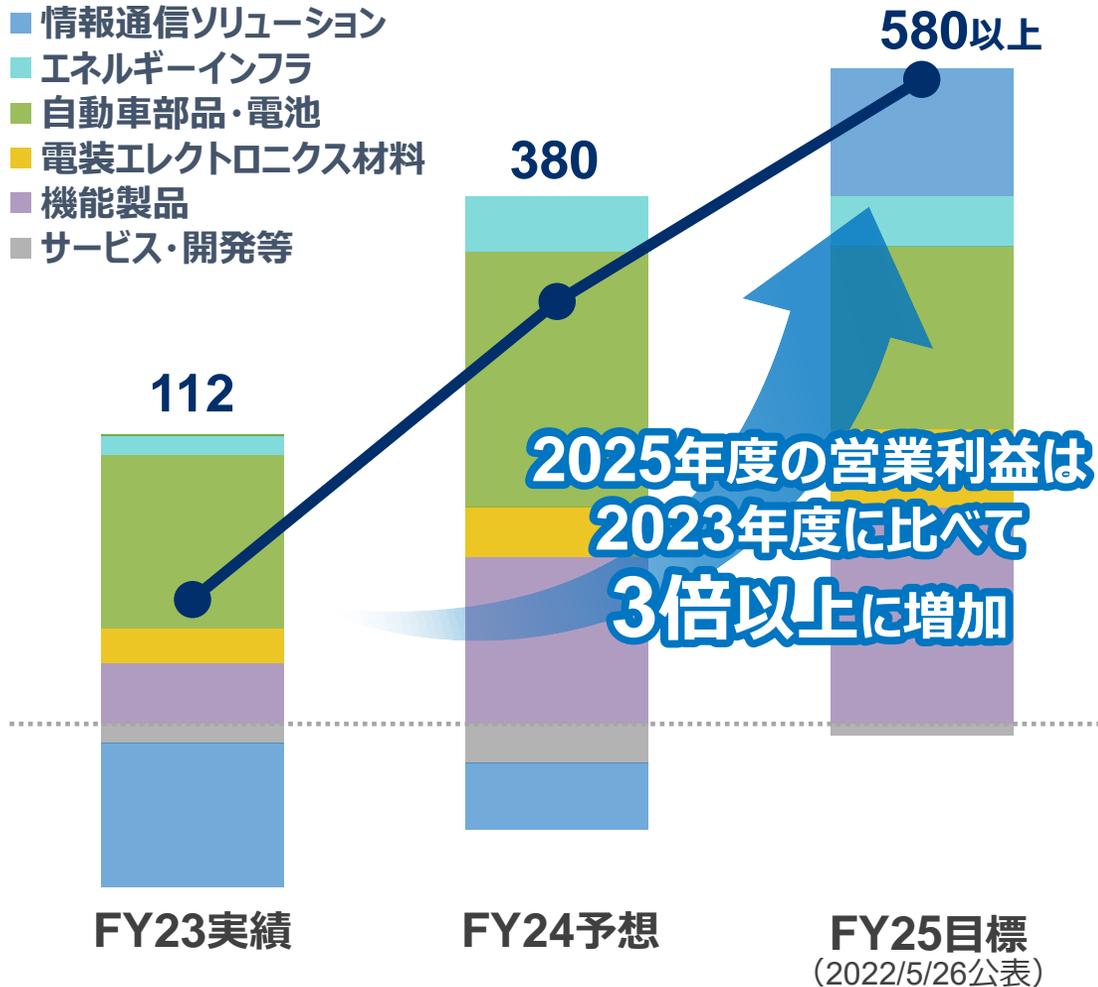
H2前提  
銅建値：1,295円/kg  
為替：140円/米ドル

\*2024/5/13公表

\*2024/11/7公表

## 営業利益の推移（3カ年）

単位：億円

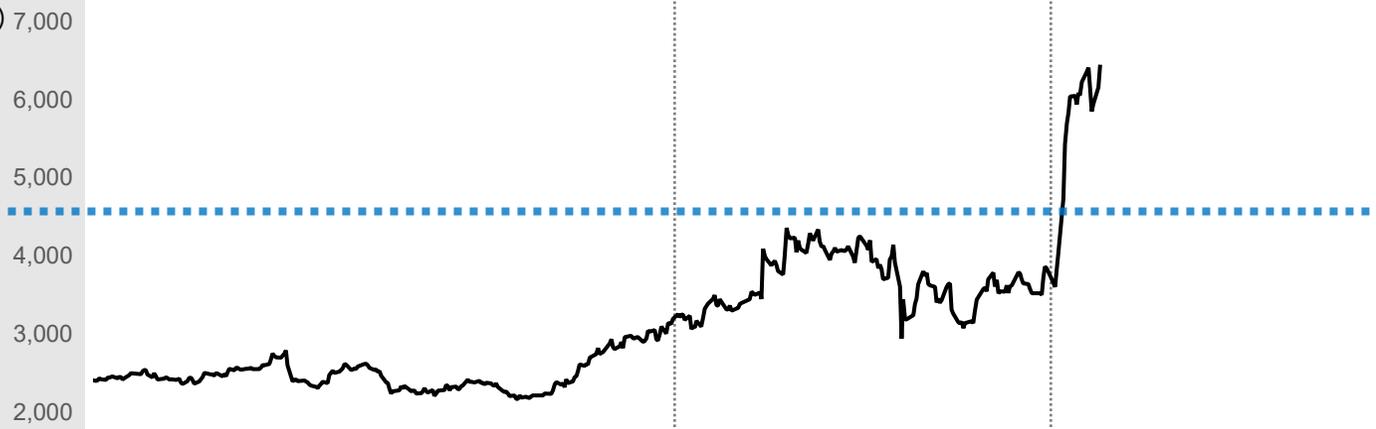


## 経営数値目標（25中計目標）

2022/5/26公表

ROE	11% 以上
自己資本比率	35% 以上
売上高	1.1兆円 以上
営業利益	580億円 以上
親会社株主に帰属する 当期純利益	370億円 以上

# 株価の推移と期末配当予想

	23年度	24年度(予想)		25年度(目標)
		前回公表 (2024/5/13公表)	最新 (2024/11/7公表)	
親会社株主に帰属する 当期純利益	65億円	130億円	<b>220億円</b>	370億円以上
配当性向	64.9%	32.5%	<b>28.9%</b>	30%を目途
1株当たりの配当金	60円	60円	<b>90円</b>	—
<b>株価の推移</b> (単位:円) 				

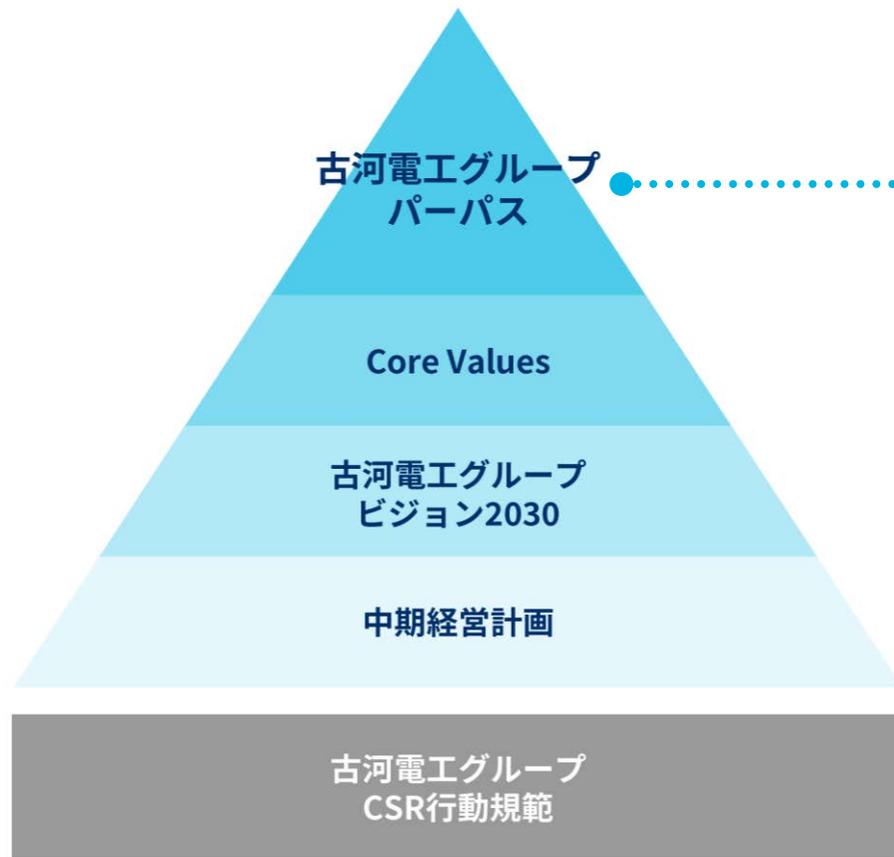
## 株主還元 の方針

安定的かつ継続的に株主還元していくことを基本方針とし、親会社株主に帰属する当期純利益の30%を目途として業績に連動した配当を実施

おわりに

---

## 古河電工グループの理念体系



古河電工グループ パーパス

# 「つづく」をつくり、 世界を明るくする。

日々の当たり前の暮らしが、安心・快適につづくこと。  
今日よりも豊かな明日へ、社会の進歩・発展がつづくこと。  
人と地球の共生が、いつまでも幸せにつづくこと。

よりよい未来へとつながる、そんな「つづく」を、  
絶え間ないイノベーションで、つくり、支える。  
それが、私たちの存在意義。

さまざまな社会課題に向き合い、  
インフラをはじめ、あらゆる領域を超えて挑戦する。  
1884年の創業以来、誠実に磨きつけてきた、  
技術力と提案力を強みに。

私たちは今日もつくりだす、未来への「つづく」を。  
世界を明るくするために。

ご清聴ありがとうございました

---

古河電工グループ パーパス

「つづく」をつくり、  
世界を明るくする。

